

事例検討会アンケート

開催日時：平成26年6月7日（土）

回答人数48人

	医師	看護師	薬剤師	栄養士	PT
1.あなたの職種について教えてください	8	25	4	1	1
	OT	ST	MSW	ケアマネージャー	訪問看護師
	1	0	2	2	1
	介護福祉士	その他			
	0	3			
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	
2.現在の職業に着いてからの経験年数は何年ですか？	10	11	12	13	
	はい	いいえ			
3.通常の勤務で、緩和ケアに関わることがありますか？	37	8			
	大変有効である	有効である	あまり有効ではない	有効ではない	
4.今回は複数の施設が関わった事例について検討を行いました、この検討会は地域間での連携を図る上で有効であったと思いますか？	31	14	2	0	
	大変役に立つ	役に立つ	あまり役にたかない	役に立たない	
5.この検討会は、各施設で行われている緩和ケアについて理解するのに役立ちましたか？	32	15	0	0	
	適当	長い	短い		
6.検討会の時間は、いかがでしたか？	42	1	2		
	参加したい	時間があれば参加したい	参加したくない		
7.今後、検討会を継続して行う予定ですが、参加を希望されますか？	26	19	0		
	年に1回	年に2回	年に3回	年に4回	
8.検討会の頻度は、どの程度が適当と思われますか？	4	24	10	7	

9.検討会で取り上げて欲しいテーマについて教えてください。

- 予告告知を行っていないPTへの関わりについて
- 臨床倫理についての話題をお願いしたいです。
- 基本的なオピオイドの使い方について勉強会があれば助かります。（主旨とは異なるとは思いますが）
- 様々なケースを知りたいので、事例を見ていきたいです。グリーフケアについてもっと聞いてみたいです。
- 現在、宇部市内で緩和ケアを行っている開業医の先生の情報、病院での緩和ケア、在宅での緩和ケアの違い
- 急性期病院と在宅医、在宅サービスを連携調整をしている連携室の動きについて

10.その他に感想やご意見がございましたらお願いいたします。

- 家族へのフォローの大切さ、家族の希望、本人の意志の確認の大切さを学びました。
- 貴重なお話を聞いて良かったです。
- 発表時間を守って欲しい。同じ事を何度も言われ眠たくなった。まとめて発表してほしい。
- 在宅への移行された患者さまのその後の経過を聞き、移行前にすべきことを考える機会になりました。今後も総合病院と地域とが連携し、患者さま家族にとってよりよい日常生活、QOL維持のための支援が提供できるようにしていきたいと思いました。
- 病院から在宅への過ごされた経過、どのように過ごされ支援をされていたか流れを通してよく分かった。
- 医療者のいない家族に「看取りは怖くない」と思わせることができる宇部市のチーム医療は素晴らしいと思いました。Nsはケアだけではなく、「あきらめのつらさ」を見守ることも重要だと感じました。本人、家族へ寄り添うことが本当に大切であると心から思いました。